

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
警察運営費	1,130,907 (1,184,313)  使 292,888  財 23,187  繰 15,551  諸 36,584  - 762,697	<p>新国 1 「命の大切さを学ぶ教室」推進事業（資 - 警察 1） 1,200</p> <p>将来の社会を担う中学・高校生を対象とした「命の大切さを学ぶ教室」を開催し、規範意識の向上を図る。</p> <p>2 警察本部庁舎維持管理経費 497,779</p> <p>警察本部庁舎の各種システム・光熱水費等維持管理に要する経費</p> <p>3 事務補助員としての臨時的任用職員の雇用 15,551</p> <p>緊急雇用対策として、各種データ入力作業などを行う臨時的任用職員を雇用する。</p>
装備費	510,881 (402,410)  国 110,575  繰 114,000  - 286,306	<p>1 警備艇の更新整備 116,410</p> <p>警備艇「おうみ」の著しい老朽化に伴う更新整備に要する経費</p>
警察施設費	137,596 (57,265)  財 59,968  繰 62,727  起 6,400  - 8,501	<p>1 愛知川警部交番等新築整備 64,898</p> <p>愛知川警部交番の新築整備等により、不要となる旧愛知川警部交番跡地を売却処分し、県有財産の有効活用を図る。</p> <p>2 木之本警察署霊安室新築整備 7,190</p> <p>死者の尊厳を守り、犯罪死を見逃さない検視環境のため、霊安室を整備する。</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
<p>運転免許費</p>	<p>785,163 (740,209)</p> <p>使 671,297</p> <p>繰 13,737</p> <p>－ 100,129</p>	<p>1 自動車運転免許証のＩＣ化システム運用経費 247,198</p> <p>自動車運転免許証のＩＣカード化システム等の維持及び免許証作成に要する経費</p> <p>2 運転経歴証明制度の変更に伴うシステム改修整備 50,800</p> <p>運転経歴証明制度が変更され、有効期間が設けられること等に伴うシステム改修に要する経費</p> <p>3 運転免許センター来庁車両整理等事業 13,737</p> <p>緊急雇用対策として、運転免許センター内の駐車場における来庁車両の誘導整理と、通行の安全確保を行う。</p>
<p>刑事警察費</p>	<p>407,246 (401,362)</p> <p>国 21,020</p> <p>使 46,572</p> <p>繰 102,087</p> <p>－ 237,567</p>	<p>新[ ] 1 犯罪の起きにくい社会づくりのための「地域の絆」再生事業 (資 - 警察 2) 4,285</p> <p>犯罪の起きにくい社会を実現するため、重層的な防犯ネットワークを構築・整備し、地域の絆を強化し社会の規範意識向上を図る。</p> <p>2 犯罪被害者対策事業 1,757</p> <p>民間被害者支援団体に犯罪被害相談電話業務を委託し、被害者支援体制の充実を図る。</p> <p>3 暴力団排除条例広報啓発活動事業 1,000</p> <p>暴力団排除条例の施行にあわせ、広く県民に周知させるために必要な広報啓発活動を行う。</p> <p>4 地域安全支援活動事業 33,239</p> <p>緊急雇用対策として、安全で安心して暮らせるまちづくりのためパトロール活動や広報活動等を行う。</p> <p>5 外国人児童生徒等に対する健全育成事業 16,848</p> <p>緊急雇用対策として、「外国人少年健全育成支援員チーム」による外国人少年の相談活動や、防犯教室を推進し、外国人児童生徒の健全育成活動を支援する。</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
交通指導取締費	1,781,674 (1,549,871)  国 177,813  使 276,321  繰 453,503  諸 118,663  起 179,800  - 575,574	<p>新<sup>1</sup> 1 思いやりゾーン事業（資 - 警察 3） 14,000</p> <p>高齢者にやさしい通行環境の実現をめざす地域（思いやりゾーン）を設定し安全で快適に通行できる道路環境の実現に努める。</p> <p>2 交通安全対策支援活動事業 167,206</p> <p>緊急雇用対策として、交通安全広報・啓発活動による高齢者、交通弱者対策を強力に推進し、交通死亡事故抑止を図る活動等を行う。</p> <p>3 交通警察情報管理システムの更新整備 66,400</p> <p>警察庁のシステム変更に伴い、交通警察情報管理システムの更新整備を行う。</p> <p>4 補助交通安全施設整備事業 248,450</p> <p>(1) 交通管制センターの整備 84,261</p> <p>交通の安全と円滑化を推進するため、交通情報収集のための集中制御機の更新等を行う。</p> <p>(2) 交通信号機改良整備 75,973</p> <p>交通規制の効率化や高齢者等交通弱者の保護を図るため、信号機の系統制御、視覚障害者付加装置の設置等、信号機の改良整備を行う。</p> <p>(3) あんしん歩行エリアの整備 16,053</p> <p>歩行者及び自転車利用者の安全な通行を確保するため、緊急に対策を講じる必要がある地区に対して信号機の新設や道路標識の整備を行う。</p> <p>(4) 円滑化対策事業 72,163</p> <p>慢性的な渋滞対策としての交差点改良、道路拡幅等に連動した信号機 5 基の新設や道路標識の整備を行う。</p>

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
		<p>5 単独交通安全施設整備事業 183,057</p> <p>(1) 道路標識・標示の整備 45,234</p> <p>道路標識・標示の新設及び更新を行う。</p> <p>(2) 交通信号機新設等の整備 137,823</p> <p>信号機の新設7基及び信号灯器の増灯・更新等を行う。</p>